

自分のために みんなのために そして大切な人のために 私たち一人ひとりが できること新聞

第2号特集 「地域は今も輝いている」

発行日：令和2年6月22日
社会福祉法人草津市社会福祉協議会

少し新型コロナウイルスの感染症拡大が、ひととき静かになりつつある中、今だから市内の地域福祉活動を紹介したいと思いました。また、まだ市内では、三密を避け、不特定多数の集まりの自粛等いろいろと地域福祉活動を進めていく中で不利な状況ではありますが、逆にこんな状況だから「新たな地域福祉活動」（集らない見守り、居場所等）を考えるチャンスになったと考えています。これから夏・秋と季節が進む中で、地域の事業も多いと考えます。是非とも、今だから「新たな地域福祉活動にチャレンジ」していただきたく市社協も全力でご協力させていただきます。

★地域の取り組みトピックス★

< 特集 1 > 志津学区社会福祉協議会

「地域サロン活動者へお手紙で応援」～私たち一人ひとりができること～

志津学区社協は、日頃から地域の中で共に活動している「地域サロン」の15サロン（学区内地域サロン全て）に応援メッセージを送ることを考えられました。市社協の進めた**素敵なまごころ郵便**を活用する提案があり、5月22日に発送しました。学区内で「今できること」を話し合い、文面を考えられている姿は必ず活動者へ伝わると思います。また、市社協の「素敵なまごころ便」のプライスレスな活動で、活動は、活動を生むことを改めて感じました。

学区地域サロンに15件、熱い思いを伝える

5月22日伝えることの大切さ

< 特集 2 > 南笠東学区社会福祉協議会

「支え合い運送支援事業」実施予定～大切な人のために～

南笠東学区社会福祉協議会は、令和2年度支え合い運送支援事業を実施するべく令和元年から協議を進めてきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止により停止していた協議を**令和2年6月**から協議を再開いたします。地域の移動困難者への支援、地域福祉活動に使用できる車輛を購入し、より一層の地域福祉活動の推進を図ります。私たちは、思いを込めてこの事業に取り組んでいます。

10月頃 「支え合い運送支援事業」実施予定

お披露目予定

< 特集 3 > 草津学区社会福祉協議会

「ゆかい家で配食」～私たちの気持ちを伝えたい ちらし寿司に思いを込めて～

新型コロナウイルスの感染症拡大の影響から、「立ち寄りカフェゆかい家」が休止しております。草津学区では、民生委員・児童委員、健康推進員、学区社協と連携し、少しでも一人暮らし高齢者の方（希望者）へ豊かな暮らしをしていただくようゆかい家で6/27、7/4、7/5の3日間民生委員・児童委員が配布いたします。

「愛ちらし寿司」 予定配布数150食程度

7/3 京都新聞掲載

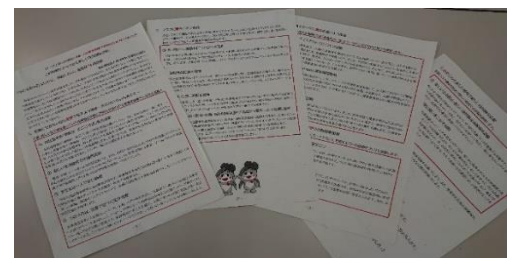
★市社協から学区社協への提案事業★

～今できることを一緒に考えていきましょう～

新型コロナウイルスの感染症拡大が、少し落ち着きつつあるものの、まだまだクラスターや第二波といった感染症が拡大している市町があり、三密を避け、不特定多数の集まりの自粛等を継続した中で今だから地域福祉のいろいろは活動を考えてみました。あなたにとって本当に大切なことって何でしょう。自分たちにとって本当に大切な人って誰なんでしょうか。この二つを本気で思っているだけで地域福祉活動（対話と交流から生まれる）として価値があると考え、その対話になる**15の活動**を提案させていただきました。こんな状況だから「新しい地域福祉活動」を考えるチャンスにさせていただきたく考えています。市社協も全力で協力させていただきます。6月22日学区社協会長会に提出しました。

<市社協提案15の新感覚事業>

- 1)言葉にできないなら**文字**で伝えよう事業～方法はいろいろあるさ～
三密、新しい生活様式等いろいろ地域福祉活動に不利な状況の中で言葉の活動から文字の活動へ…4事業提案
- 2)マスクに**愛**をこめて事業
現在、マスクも販売されてきましたが、それでも手に入っていない住民の方々がおられます。また、予備を持っている人も少なく、この時期だから購入（手作り含む）・配布をし、秋・冬を乗り越えていただきたくこの事業を提案いたします。…4事業提案
- 3)食をテーマに**安心**を届けよう事業
生活を進める基礎となる「衣食住」の「食」をテーマにつなぐの大切さを提案します。…3事業提案
- 4)今だから居場所が大切、**つながり**の新提案事業
出会うつながり合えることが出来なくなってきたことを踏まえこんな居場所づくりを提案します。…2事業提案
- 5)心をこめた新しい感覚で新しい地域福祉活動
新型コロナ感染症拡大で新しい地域での活動を提案します。…2事業提案



5月27日現在

< 特集 4 > 特例貸付「緊急小口資金・総合支援資金貸付」滋賀県内貸付決定状況

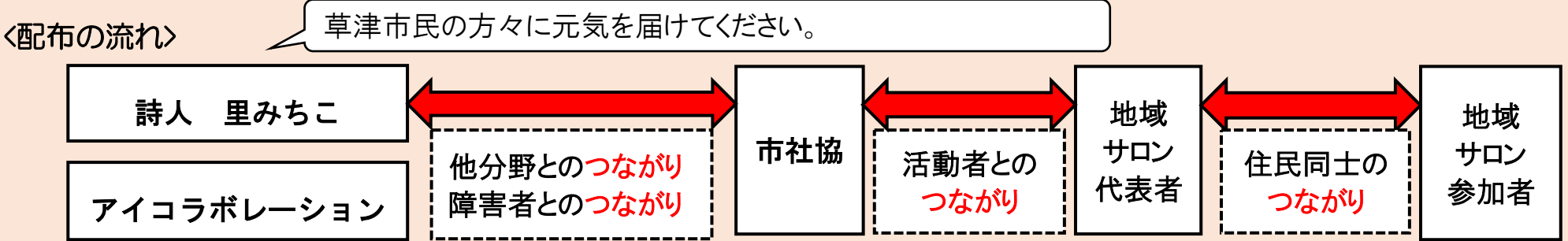
	市町名	緊急小口資金	総合支援資金		市町名	緊急小口資金	総合支援資金
1	大津市	901	280	11	野洲市	81	21
2	長浜市	360	180	12	高島市	67	6
3	草津市	238	32	13	愛荘町	43	6
4	彦根市	218	54	14	日野町	39	7
5	東近江市	189	19	15	米原市	33	3
6	甲賀市	179	3	16	豊郷町	14	1
7	近江八幡市	170	34	17	甲良町	7	0
8	湖南市	120	9	18	多賀町	6	3
9	守山市	112	33	19	竜王町	6	2
10	栗東市	108	12	合計		2,891	705

※草津市の貸付状況は、毎日 10～15 件平均で申請しています。また、総合支援資金への貸付件数が増加しています。貸付総額は、895,467,000 円です。特例貸付は、労金、市内の郵便局（草津郵便局）でも始まりました。

< 特集 5 > 「素敵な まごころ便」～つながりの連鎖で再構築～

6/5 京都新聞掲載

前号で、記載させていただいた「素敵な まごころ便」は、現在下記のような状況です。



<配布一覧> コロナの影響で仕事が激減。作ったポストカードを寄付します。

学区	配布サロン数	配布数	学区	配布サロン数	配布数	学区	配布サロン数	配布数
志津	8/15	184	矢倉	4/10	99	山田	17/17	400
志津南	2/9	30	老上	3/7	90	笠縫	4/17	186
草津	1/10 学区社協配食事業	35 200	老上西	2/7	90	笠縫東	4/9	134
渋川	5/12	152	南笠東	4/6	126	常盤	3/16	65
大路	2/10	8	玉川	3/10	49	合計	62/155	1,883

※取りに来ていただいたサロン代表者の声

「サロンが停止している中、このような「まごころ便」を待っていた。早くサロンを開催しなければと思った。」
 「一人暮らしの方の参加者のこと、心配していたので、まごころ便を持っていきインターフォン越しにでもしゃべります。」等